



8/17~23

音楽漬けの一週間
▼シーハットミュージックフェスタ

クラシック音楽を身近に親しんでもらおうと「シーハットミュージックフェスタ」がさくらホールで行われました。緊張感いっぱいのリハーサル観賞や、ロビーコンサートなど、夏の夜に心地よい音楽を奏でていました。また、楽器体験の子どもたちは、自分の体よりも大きな楽器に驚いていました。最終日は結成7年目を迎えるO M U R A室内合奏団の「ファイナル・ガラコンサート」で、音楽三昧の一週間に幕を閉じました。



8/22

みんなで元気に遊んだよ！
▼第6回おおむら子どもまつり

今年で6回目を迎えた「三世代交流事業おおむら子どもまつり2009」がシーハットおおむらで開催されました。これは異世代の人たちとふれあう機会が少なくなつた最近の子どもたちに、文化、芸術、スポーツ、遊びをとおして交流を深めようと開かれたもので、赤ちゃんからお年寄りまで楽しめるさまざまなコーナーが用意され、5,300人の皆さんでにぎわいました。ダンスなどを舞台で発表したり、昔なつかしい遊びや、今まで体験した事のないスポーツや遊びを体験し、夏休みの思い出の1日を楽しみました。(表紙も同行事)



8/18・24

食食から元気で豊かなおおむらづくり
▼夏休み親子クッキング、食育バスツアー

食育推進の一環として、「食食」をテーマに親子を対象とした夏休みの催しが行われました。親子クッキングでは、ムッシュ上柿元を講師に迎え2回目となる食育講座に、16組の親子が参加し地元の食材を使った、クリームスープと煮込みハンバーグを作りました。また、食育バスツアーには20組の親子が参加し、工場見学やウインナーづくり体験、ぶどう狩りなど、楽しみながら食育の大切さを学びました。

8/17~21

子どもの成長と地域の活性を願って
▼第5回松原宿寺屋塾



旧長崎街道の松原宿にある旧松屋旅館で、松原小学校の児童を対象に、5回目となる寺屋塾が開校しました。これは、松原宿活性化協議会が、地域の子どものための健全な育成とすこやかな成長を願おうと開かれたもので、夏休み期間中の5日間、地域の有志の人などを先生に迎え郷土の歴史や平和学習、昔の遊びなど普段学校では体験できないプログラムを、参加した子どもたちは楽しく学習していました。

CAMERA SPOT



8/30

科学っておもしろい!

▼第2回子ども科学館まつり
おもしろ不思議のわんだらんど

子ども科学館まつりが、子ども科学館や市民会館、天正夢ひろばで開催されました。県内の大学や高校、企業など36の団体や個人の協力で、科学の実験や工作のコーナーが設けられ、会場には子どもたちや家族など約1,100人が訪れました。子どもたちは、実験、観察、工作などを体験し、科学の不思議さやおもしろさを実感していました。

8/26

カブトガニが卵を産みました

大村湾で漁網にかかったものを、竹松住民センターで引き取り飼育しているカブトガニが、黄色い小さな卵を産みました。大きい方がメスで、アサリやイカなどのエサを与えながら育てている県社会指導主事の貞松英明さんは、「8月15日頃から卵を産み始めた。現在、卵を2つの水槽に分け、日光を当てながら孵化を待っている。順調に発育すれば、約50日で孵化する」と話されています。



9/6

大村湾をきれいなままで!!

▼大村湾沿岸一斉清掃



ふるさと大村湾をきれいなままで残そうと、市民参加で夏の大村湾沿岸一斉清掃が、大村公園付近の海岸と寿古海岸を中央会場に行われました。両中央会場には20団体約340人が参加し、海岸に流れ着いたごみなどを丁寧に拾い集め、わずかの間に1,440kgものごみを回収しました。参加した皆さんは、秋の涼しさを感じ始めた早朝に心地よい汗を流していました。

OMURA CITY INFOMATION



フレッシュワーク大村



8/31

フレッシュワーク大村がオープンしました

おおむね40歳未満の若年者の就職を支援する施設として、フレッシュワーク大村が高齢者・障害者センター(西三城町)内にオープンしました。開所式には、松本市長をはじめ、県産業労働部長、長崎労働局職業安定課長など約20人が出席して行われました。

フレッシュワーク大村では、就職活動に関する相談(カウンセリング、適職診断)、就職活動に関する図書閲覧、貸出、県内中小企業に関する情報提供や意見交換会などを行います。

○開館日

月・水・金(祝日を除く)

○開館時間

午前9時30分～午後5時30分